

令和6年度第11回あおもり未来ミーティング（北部第2区連合町会）会議概要

日時：令和6年12月19日（木）18：00～18：56

場所：北部地区農村環境改善センター 2階 会議室

テーマ：人口減少対策について

参加者数：9名

市側出席者：市長、副市長、企画部長

■前回いただいたご意見に関する現在の状況の報告

⇒配付資料のとおり

■主なご意見等

○テーマに関するご意見等

- ・人口減少について、市の対策を教えてください。

⇒人口減少社会への対応は青森市にとって真の緊急課題であると認識しており、これまでも自然減、社会減の両面で様々な人口減少対策に取り組んできた。

特に、進学や就職を契機とした若年層の社会減が大きな課題となっており、魅力的な仕事づくりを進めることが大きく求められていることから、「青森市しごと創造戦略」を2月を目途に策定予定であり、戦略の推進を通じて市民所得の向上、雇用の促進など地域経済の活性化を図ることで、若者が青森市に残りたくなるような仕事づくりにつなげていきたいと考えている。また、青森港が今年4月26日に海洋再生可能エネルギー発電設備等拠点港湾として国土交通大臣より指定を受けたことから、油川埠頭の周辺に関連事業所の立地や地元企業の事業への参入が想定され、若者をはじめ、本市の雇用状況に大きく寄与することを期待している。

人口減少は、全国の自治体が頭を悩ませている大きな課題で、これといった特効薬がないのが実情である。そのため子育て支援や仕事づくり、移住促進、あるいは青森市に愛着をもってもらう教育も重要であるため、これらを総合的に組み合わせながら一つずつ着実に進めていくことが人口減少対策につながると考えている。

今年度、青森市で策定した総合計画に沿って取組を進めることにより、人口減少対策につなげていきたい。

○テーマ以外に関するご意見等

- ・国道280号線は市の官地ではないが、当該国道に関する要望について、管轄がどこかということではなく、まず市にお願いさせてほしい。

⇒国道280号線の整備について要望があれば、市で聞き取り、県に伝えることもできる。また、住民からも直接伝えた方が県も動きやすくなると思うため、連携し対応していきたい。

- ・市職員の対応が、昔に比べてとても良くなっている。

瀬戸子の山奥の林道に損壊したところがあり、道路維持課に電話をしたら、その後、農地林務課から連絡が来た。管轄が昔の営林署であるため、農地林務課から営林署に連絡し、どのような対応になるか回答するとのことで、また後日、営林署から回答文が届いた。

以前であればその管轄は営林署であるため、営林署に問い合わせるようなという回答が多かったが、最近は相談すれば最後の回答まで対応してもらえるため、引き続きこのような対応をしてもらえるとありがたい。

⇒職員の研修をしっかりとしながら、丁寧な対応をしていく。